

深夜、酒気帯び 歩行者はねる

飲酒運転は

職も金も免許もなくす
なのになぜやる？

深夜3時 酒気帯び容疑の 車にはねられ

横断歩道を渡っていた男性死亡

信号交差点 車道側が、『黄色点滅』だった

2022/8/5(金) 8:31

5日午前3時20分ごろ、佐賀県の国道の信号交差点で、横断歩道を歩いて渡っていた男性（49）が乗用車にはねられ、死亡した。

警察は、乗用車を運転していた会社員の男（20）を道交法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕した。男は容疑を認めている。

現場は県警本部前の片側1車線。交差点は信号機があり、車道は黄色の点滅信号だった。

はねられた男性は病院に搬送されたが、約1時間後、死亡が確認された。乗用車の男の呼気からはアルコールが検出された。